

EGYPTIAN NIGHT

エジプシャンナイト **ليلة مصرية**

本日の上映作品 **دعوة لحضور عرض فيلم**

ماداك小道

AL MADAK ALLEY

زقاق المدق

ZUKAK AL-MADAK

A MELODRAMA BASED ON NAGUIB MAHFOUZ'S NOVEL

"AL MADAK ALLEY" WRITTEN IN 1947



سفارة جمهورية مصر العربية
المكتب الثقافي
طوكيو



NAGUIB MAHFOUZ



A STORY ABOUT
THE PEOPLE,
THEIR FEELINGS,
LOVE,
DESPERATION,
ANGER & HOPE



**ENJOY
HOMOS EL-SHAM;**

THE ORIENTAL HOT
AND SPICY DRINK
WHICH MAKES THE BODY
WARM IN COLD WINTER NIGHTS



TIME: FEB. 26 (FRIDAY), 2010 (6:30 PM)

VENUE: CULTURAL BUREAU, EMBASSY OF EGYPT

19-17 HIGASHIGAOKA 1-CHOME, MEGURO-KU, TOKYO

TEL: 03-5779-8030; FAX: 03-3795-7161

映画のあらすじ

ノーベル文学賞受賞者のナギーブ・マフフーズのマダック小道という小説をもとに、ハッサン・エルエマムが愛、絶望、怒りや希望を題材に映画化したもの。

「マダック小道」は1947年にアラビア語で、1974年に英語で翻訳出版された。マフフーズはマダック小道というカイロにある隔離された貧しい地区での下層階級の人々の複雑な人生模様を描いている。

主演はマッチ作り娘だった美しい養女ハミダ。彼女は複数の男性から言い寄られていたが、ハンサムで裕福なイブラヒム・ファラグにそそのかされ、踊り子、そして売春婦となってしまう。ハミダに恋する若い床屋のアッバスは、彼女との結婚資金を稼ぐためイギリス軍に入隊する。地元のカフェのオーナー、ケルシャは同性愛者との情事で自分の妻を混乱させる。ザイタは健康な人間の手足を不自由にさせ、物乞いをさせたり、死体からは金歯を抜き取ったりしている。サリム・エルワンは自分の妻を捨て、若いモデルの女性を妻にすることを決断する。皆自分の生活をよりよいものにしようと必死だが、果たしてうまくいくのだろうか？

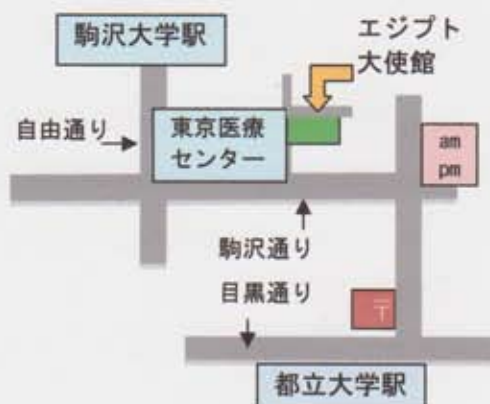
ゲストスピーカー 塙 治夫

1931年茨城県生まれ。1952年外務省に勤務後、カイロでアラビア語の研修を受ける。アラブ7カ国などに勤務。マフフーズの作品の翻訳書には「バイナル・カスライン」、「狂気の独白」、「ナギーブ・マフフーズ短編集」がある。

ナギーブ・マフフーズの紹介

1911年カイロ生まれ。17歳の時に物書きを始め、カイロ大学の文学部で学んだ。彼自身熱心な読書家であり、彼の作品は古代神話の再生から、現代のエジプト政治や文化についての短い批評など多岐にわたる。50年以上に及ぶ彼の創作活動の中で33の小説、13の短編集、劇、そして30もの脚本を手がけた。その中でも最も有名なものは「バイナル・カスライン」「愛欲の館」「砂糖小路」からなるカイロ3部作。1988年にはアラブ圏初のノーベル文学賞を受賞。2006年8月30日に死去。

当日はあたたかい飲み物ホモス・エルシャムをご用意しております。



エジプト大使館 文化・教育・科学部へのアクセス
 東急東横線 都立大学駅から徒歩約17分
 田園都市線 駒沢大学駅から徒歩約17分